

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7－9 年度全国水質現況評価検討業務
業 務 概 要	計画準備 1 式、全国一級河川の水質データ等の収集・とりまとめ及び分析・評価 1 式、国土交通省が作成する水質調査等に関するマニュアルの検討 1 式、水質に関する公表資料の作成 1 式、河川ごみに関する処理実績等に関するデータ等の収集・とりまとめ 1 式、報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東 2－1 0－7
契 約 年 月 日	令和 7 年 7 月 3 1 日
契 約 業 者 名	令和 7－9 年度全国水質現況評価検討業務河川財団・建設環境研究所・日水コ
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋小伝馬町 1 1－9
契 約 金 額	5 5，2 8 6，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	5 5，2 8 6，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 2 丁目 1 0 番 7 号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 8 月 1 日
履 行 期 間（至）	令和 9 年 7 月 3 0 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7－9年度全国水質現況評価検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所：東京都中央区日本橋小伝馬町11－9
会社名：令和7－9年度全国水質現況評価検討業務河川財団・建設環境研究所・日水コン設計共同体
電 話：03－5847－8304
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、毎年実施している「全国一級河川の水質現況」のとりまとめを行うとともに、水質基準等の改定に伴う水質調査等に関するマニュアルの更新を行う。また、河川環境管理の基礎データの取得を目的に河川ごみに関する処理実績等に関するデータ等の収集・とりまとめを行うものである。

- 2) 業務の内容

- | | |
|---------------------------------|----|
| ・計画準備 | 1式 |
| ・全国一級河川の水質データ等の収集・とりまとめ及び分析・評価 | 1式 |
| ・国土交通省が作成する水質調査等に関するマニュアルの検討 | 1式 |
| ・水質に関する公表資料の作成 | 1式 |
| ・河川ごみに関する処理実績等に関するデータ等の収集・とりまとめ | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び全国の水質現況調査結果をとりまとめ公表するにあたり、河川環境の保全や改善に対する一般の理解促進を図る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が明確に記載されていること、及び評価テーマの「全国の水質現況調査結果をとりまとめ公表するにあたり、河川環境の保全や改善に対する一般の理解促進を図る上での留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、提案を裏付ける内容が十分に示され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川環境課長